

“めざそう笑顔のまちづくり”

とんぼんまねと

9月号

令和2年9月1日

発行 NO.162

三本木まちづくり協議会

発行責任者 会長 本田恭子

「地域のことを 地域みんなで考え 地域みんなで解決していくために」



「さしのべる 手から広がる 友達の輪」

「ありがとう 言葉一つで みな笑顔」

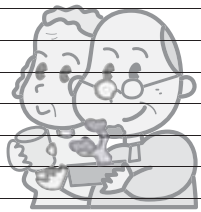
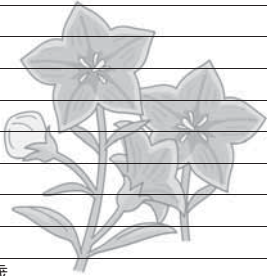
青少年のための大崎市民三本木会議



三本木 9月の予定

※新型コロナウイルス感染予防のため変更となる場合があります。
 ※ひま：ひまわり園 支：子育て支援センター 児：児童交流センター
 小：三本木小学校 中：三本木中学校 まち備：まちづくり協議会

1	火	ひま：英語であそぼ（5歳）
2	水	ひま：避難訓練（水害）
3	木	三小：修学旅行（6年）9/3～4
4	金	
5	土	三小：夜の学校探検
6	日	
7	月	
8	火	三中：若貴塾 支：すくすくサロン0歳 プラネタリウム鑑賞（4年）
9	水	
10	木	支：子育て講座「子育てワンポイント」
11	金	支：すくすくサロン1歳
12	土	
13	日	
14	月	三中：期末テスト（9/14～15）
15	火	ひま：お弁当の日 三小：トヨタ自動車見学
16	水	支：子育て講座「親子リトミック」
17	木	児：ぽっかぽか広場①「はじめましてこんにちは！」 三小：虹の会読み聞かせ 支：おはなし会
18	金	支：すくすくサロン2歳
19	土	ひま：運動会（3・4・5歳）
20	日	
21	月	敬老の日
22	火	秋分の日
23	水	
24	木	三小：花山合宿（5年）9/24～26
25	金	三中：3年実カテスト
26	土	
27	日	
28	月	支：のびのび身体測定
29	火	ひま：誕生会
30	水	ひま：交通安全教室 三小：お話朝会



ひまのすけん

作：だんご

マスターJIN登場



三本木スタンプ会「解散」のお知らせ

三本木スタンプ会は、諸般の事情により、令和3年5月末日をもって解散することになりました。長年にわたり三本木スタンプ会加盟店をご来店下さいましたお客様に心より御礼申し上げます。

今後、令和3年3月末日をもって満貼スタンプ券の使用は終了致しますが、旧に倍するサービスのご提供を心掛けてまいりますので、変わらぬご愛顧を賜りますようお願い申し上げます。



お宅に
ねむっていませんか？
確認してみてください。

【三本木スタンプ会加盟店】

- 新 町 伊藤鮮魚店
- 南 町 佐藤正己商店
手代木醤油店
佐藤酒店
- 仲 町 アサヒ薬局
三本木フラワー
Yショップいとう
気仙堂
(株)大正堂
(有)佐々広商店
- 南谷地 筒若生油店
- 北 町 (有)テシロギ
(株)新澤醸造店
(株)鹿野商店
諸車店

- 満貼スタンプ券は上記加盟店にて500円分の商品券としてお使い頂けます。(有効期限：令和3年3月末日)
- 満貼に満たないスタンプ券の引き換えは出来ません。
- 新しい台紙は、お近くの上記加盟店からお取り寄せ下さい。

【問い合わせ先】

三本木スタンプ会（大崎商工会本所内）
☎0229（52）2272

行政区だより

ク リ ー ン 大 作 戦

8月2日(日)午前6時より、大崎市三本木地域公衆衛生組合連合会主催の三本木地域「第31回クリーン大作戦」が行われました。この日、27行政区中22行政区で行われ、合計で1,518名が参加しました。



まち協だより

ボランティア友の会総会



三本木ボランティア友の会の令和2年度総会が、8月1日(土)に三本木公民館研修室を会場に開催されました。コロナウィルス感染拡大防止のために、例年より2ヶ月遅れ、また、三密を避けるために代議員の半数は委任状参加となりましたが、無事に開催できて安心しました。



「ありがとうリゾートみのり号」ラストラン

新型コロナウイルスの感染拡大防止の為中止となっていた「ありがとうリゾートみのり号」企画が、再度企画され、8月8日(土)～10日(祝)の3日間、仙台～新庄間で運行されました。

2008年10月から運行を開始した陸羽東線の特別列車「リゾートみのり号」は、2020年4月で営業運転を終了していますが、この度の最終運行にあわせ「リゾートみのり号ラストラン」お出迎えセレモニーが、8日(土)鳴子温泉駅で行われました。セレモニーには三本木から、まちづくり協議会、ひまわり交流協会、職員の



▲8日(土)鳴子温泉駅でのお出迎えの様子

計7名が参加しました。10日(祝)のラストラン最終日は、古川駅で横断幕とひまわりの花を掲げ、12年間の感謝を込めて「リゾートみのり号」を見送りました。

村 上 塗 装

代表 村上 誠

携帯 080-6045-9913

〒989-6306 大崎市三本木新町二丁目2-7

協賛広告

屋根・外壁の塗装 雨どいの修理 など《見積無料》

地元でがんばる塗装屋です いい仕事しますので! よろしくお願ひします

まち協だより

8月11日(火)午後6時30分より、今年度初「第1回大崎市まちづくり連絡会議」が開催され、大崎市の古川、松山、三本木、鹿島台、岩出山、鳴子、田尻地域の各まちづくり協議会から会長、副会長が出席し行われました。三本木まち協からは、本田会長と伊東副会長が出席しました。

市側から、①新型コロナウイルスの感染症対策について②新型コロナウイルス感染症に対応した避難所運営についての説明がありました。9月号では①新型コロナウイルス感染症対策、地域におけるイベント等実施のための留意事項についてお伝えします。

新型コロナウイルス感染症は、市民生活や諸活動にも大きな影響を与えています。特に地域での会議や行事、イベント等の開催自粛が相次いでおり、地域コミュニティや様々な地域活動への影響が懸念されます。これからのイベント等の諸活動については、これまでのやり方だけでは安心して開催することが難しくなってきていることから、「新しい生活様式」に基づく感染防止対策の徹底と併せ、イベント等の開催方法を工夫していくことが重要になります。このことから、地域においてイベント等を安全に実施する為の留意事項を取りまとめたものが市側から出されていますので、イベント等の開催を検討する際に参考にしてください。

1)新しい生活様式の順守

【感染防止に対する3つの基本】

- マスクを着用する。(会話の際は、真正面をさける)
- 身体的距離(人との間隔を2m目安で確保)
- 手洗い・手指消毒を行う。(手洗いは30秒、消毒液使用)

2)3密の徹底的な回避

- ①密閉しない(屋内の場合は少なくとも1時間に1度換気)
- ②密集しない(人との距離:四方2m目安、対面しない、部屋は通常時の50%以内の定員で使用)
- ③密接しない
 - 声を出す場合、会話時はマスクを使用する。
 - 大声を出したり、呼吸が激しくなるような活動は控える。
 - 飲食を伴う活動を行う場合は、席の間隔(2m)を空け、近距離での会話や大声などは避ける。

3)参加者への確認等

- ①体調の確認
 - 活動前に「イベント等実施のためのチェックリスト」を用いながら可能な限り参加者の状況を確認し発熱や風邪の症状がある方の参加辞退を呼びかける。
 - 参加者の把握
 - 感染者が発生した場合必要となる為、参加者の連絡先等把握しておく。
 - 厚生労働省「新型コロナウイルス接触アプリ COCOA」の活用

■イベント及び施設利用時の参加人数について

1)各種会議・研修会等

- マスクを着用する。
- 会議等を開催する場合は、施設利用時の参加人数を増やさない等とし委任等の手段も活用し、最小限の人数で開催する。
- 可能な限り近距離での対面を避け、人との距離四方2m目安を空けて着席する。

2)飲食を伴うイベント等

- マスクを着用する。
- 実施前に手洗い又は手指消毒を徹底する。
- 食器を置くテーブルや直接手に触れる可能性のあるものについては、よく洗浄し消毒を行うこと。
- 食事の提供は大皿などでのとりわけは避け、個別で提供する。
- 飲食物を提供する場合は、提供者はマスクを着用し、手洗い等を実施し、なるべく使い捨ての容器等で提供する。
- ゴミ箱については、なるべく蓋付で密閉できるものを利用する。

3)運動を伴うイベント等

- 運動を行っていない時には、マスクを着用する。
- 手洗い又は手指消毒を徹底する。
- 走る、歩くイベントでは、前の人の呼吸の影響を避ける為、前後一直線ではなく並走、または後方に位置する。
- 屋内の場合は、更衣室等の共有スペースについては、消毒を徹底し、換気を確保する。
- 近距離での活動や人と接触する行為は極力控える。
- イベント中に大きな声で会話、応援等はしない。
- スポーツ用具を利用する場合は、なるべく利用者の共用を避けるため、可能な限り持参してもらうよう依頼し、こまめに消毒を行う。

4)お祭り等

- マスクを着用する。
- 手洗い又は手指消毒の徹底を呼び掛ける。
- お祭りを開催する場合は、施設利用の参加人数を増やさないとする。
- 屋台等の調理員は、必ずマスク、手袋を着用する。
- 行列等で密集等が起こらないよう、人々との間隔を空けられるよう待機位置を指定したり、整理券を配布するなど工夫する。
- テーブルやイス、マイクなどは使用者が入れ替わる度に消毒する。
- ゴミ箱は、なるべく蓋付で密閉できるものを利用する。
- 入退場に時間差を設けるなど、動線を工夫し3密を避けるなど、部分的な閉鎖も含め検討する。

まち協委員 コラム

立秋も過ぎ、やっと学校も短い夏休みに入りました。

新型コロナウイルスの影響でこれまで、また、これからも経験したことがないような対応にせまられています。

ただ4月頃のようなマスク不足や消毒薬不足の時は皆さんもピリピリムードでしたが、最近はそれらが解消されたのが要因かはわかりませんが、街中ではマスクをしない人や、手指の消毒をしない人が目につくようになりました。気が緩んできているのでしょうか。

このコラムが届くのは月末ですので、お盆も過ぎています。遠くにいる家族の帰省に関していろいろ悩んだらうと推察致します。三本木夏まつりも中止となりましたし、お墓参りも3密で支障をきたしたのではないかと思います。

9月13日(日)に三本木地域の防災訓練が行われます。今年は地震への対応ではなく、洪水対策に特化した訓練となるようです。

今年の台風19号のように、ここ数年毎年のように大雨に見舞われています。地震では避難場所として設定されています各コミュニティセンターも、洪水対策では不適合で避難できません。

三本木パークゴルフ場ですが、天候不順や芝の生育不良等、紆余曲折はありましたがボランティアの皆さんの除草等のおかげもあって、もうすぐオープンいたします。丸々1年延期になったわけですが、三本木パークゴルフ場が順調に伸びていくためには、地区民の利用・協力が欠かせません。

また、10月には5年に1度の「国勢調査」があります。調査員の方が各家庭を訪問し、調査のご協力をお願いしています。個人情報の問題や不在等で調査がなかなか進まないこともあります。今年は新型コロナウイルスの影響で対面調査が思うように進まないかもしれません。郵送という手段もありますので、調査員がうかがいましたならば、宜しくご協力をお願い致します。

By とみけん



協賛広告

もしもの時心強い、安心とまごころのサービスでお応え致します。《会員募集》

各宗葬儀

有限会社 儀典社

〒989-6321 宮城県大崎市三本木字西沢2-5

TEL 0229-52-2401 FAX 0229-52-2706

自宅葬(密葬)プラン

98,000円から

会館葬(密葬)プラン

128,000円から

会館葬(家族葬)プラン

200,000円から

子育て支援センター

7月までの子育て支援センターは1日5組限定の自由来館だけでしたが、8月からはようやく事業が始まりました。最初のすくすくサロンは5日の0歳児の『はじめましての会』でした。



ひまわり園

ひまわり園は食育に力を入れています。園の畑には園児が色々な野菜を植え、水やりをしながら大きくなるのを楽しみにしています。7月17日には2歳児が枝豆の苗を植えました。20日の給食では自分でおにぎりを作って食べました。



▼おにぎり作り

▼枝豆の苗植え(2歳児)



夏本番を前に古川消防署三本木出張所の職員による、5歳児を対象にした花火指導が行われ(写真上)、8月5日には各教室で“すいか割り”をしました。(写真右)



1988年7月に三本木で初のJETプログラムによるALTが設置されました。それ以来2007年に帰国した小野剣さんまで、13人のJETプログラムからのALTが三本木に勤務しました。その後合併して大崎市になり、ALTは派遣会社から派遣されるようになりました。ALTとして三本木に住んでいた外国人たちとの交流を、記憶をたどりながら思い出を語ろうと思います。

ALT編 グレン・ハーパー

10人目のALTはひさびさの男性。ジョージア州アトランタ出身のグレン・ハーパーさんでした。名門ジョージア工科大学でコンピュータ工学を学んだ人で、コンピュータやゲームに詳しい人でした。体格がよく大きな人でした。食欲も旺盛でした。カルメンさんまでは、南谷地の町営アパートに住んでいましたが、グレンさんからは仲町の民間のアパートに住むことになりました。着任して間もなくその当時三本木山岳会が主催していた山学校に参加することになり私も一緒に行きました。夜はあいにくの雨でテントも水浸しになり眠れない夜を一緒に過ごしました。記憶はあいまいですが、次の日は晴れて沢登りをしたように思います。山から帰ってきて、山岳会の皆さんとみかぶ食堂に行き、味噌ラーメンを食べました。グレンさんは熱いラーメンを苦勞して食べていました。2001年5月にはアメリカからお母さんと妹さんが遊びに来ました。英会話クラブで歓迎会をしました。その年の9月に起きた同時多発テロ事件にはすごくショックを受けていました。

2年目の2002年7月には姉妹都市のダブリン市から2回目の訪問団が来ました。グレンさんはその時2年の契約が終わり8月に帰国する予定でした。ダブリン訪問団の団長のアレン・トーマスさんは私の家にホームステイしていました。英会話クラブで主催したグレンさんの送別会にアレン・トーマスさんにも参加してもらいました。古川の芙蓉閣で開催したダブリンの皆さんの送別会にもグレンさんに参加してもらいました。帰国の準備をしているときに彼はスノーボードを持っていくのがたいへんだといっていました。2年間いるうちに荷物も増えてということだったのです。では私がスノーボードを持って行ってあげようということになり私もアメリカに行くことにしました。グレンさんのお母さんの家はリサ・ギルモアさんの両親の家の近くでした。グレンさんの家とリサさんの家に泊めてもらい、ダブリンの鎌田さんのお宅にもお世話になるという計画をたてて私は自分もアメリカに行くことにしました。グレンさんと同じ日に成田空港を出発しました。彼はアトランタに直行する便。私はヒューストンで乗り換えて少し遅れてアトランタに到着する予定でした。もちろん彼のスノーボードは私が運んでいきました。グレンさんの家に2泊、ダブリンの鎌田さんのお宅に2泊、リサさんのお宅に3泊させてもらいました。ダブリンでは最初の訪問団の団長さんだったプラントリーさんや我が家に滞在したアレン・トーマスさんとも再会しました。私にとって初めてのアトランタはグレンさんたちのおかげでとても充実した楽しいアメリカ旅行でした。その後も姉妹都市交流事業でアトランタを訪問するたびに彼は会いに来てくれました。また、米国の日本の自動車メーカーでプログラミングの仕事をしていた関係で何度か来日する機会があり、3回ぐらい三本木にも遊びに来てくれました。去年の9月に結婚して現在はシアトルで暮らしているということです。グレンさんからも三本木の思い出について手紙をもらっていました。以下グレンさんからの手紙の翻訳です。



▲赴任してすぐに参加した山学校



▲2001年お母さんと妹さんが来日

俳句

町医者は名うての名医日々草

二本柳 力 彌

水無月やいつしか風の棘とれて

浅川 好子

自転車の籠に実梅と回覧板

鈴木 勝也

山畑の仕事始めむ時鳥

阿部 和子

石段の長きに休む濃紫陽花

佐藤 邦子

短歌

背中の子も桃ふくよかともかくも
梅雨明け宣言誰に手を合わそう

伊藤 ふみ子

コロナ禍を収束見ずに二波来たり

GOTOトラベル危機感つものる

佐々木 和子

「涼しいね」土蔵の店に立ち寄りし

散歩帰りの老い汗ぬぐう

手代木 亮一

登るほど冴えて聞こえる深き森

木の下闇の夏の鶯

阿部 郁子

猫カフェの店長としてデビューする

猫のムツタはもう七歳に

鈴木 真子

三本木の思い出

Glenn Harper

三本木に赴任したのは2000年の7月です。最初に憶えた日本語は「蒸し暑い」でした。その次に憶えたのが「おぼんでがす」でした。最初の2週間ぐらいは自転車に乗って教育委員会に通いました。教育委員会の建物で私にとってはじめてのおいしいラーメンを食べました。8月のある週末に小学校の山学校に誘われました。1年生やその保護者、私の新しい職場での同僚の先生たちと初めて会う機会となりました。私自身一年生になった気分でした。先生たちや三本木の皆さんは私を歓迎してくれました。とくに伊東と担当だった古内さんは私を理解してくれて温かく迎えてくれました。三本木は田んぼと小高い森に囲まれた小さな町です。アニメの舞台になるような伝統的な日本の町です。私のアパートから1キロぐらい東に新幹線が通っています。一日に何度も新幹線が行くのを見ます。新幹線を見ると私はここがアメリカではないんだと思います。同時に宮崎駿の世界にいるわけでもないと思います。私の新天地であるこの町は日本の伝統的な部分と近未来的な部分を同時に併せ持つ町なんだと思いました。毎週一度学習センターでの英会話クラブに参加しました。英会話クラブではアメリカと日本の文化の違いを語り合いました。私がハロウィンやフットボールの話をしました。そして日本の名物やことわざを教えてくださいました。日本のことわざの「泣き面に蜂」はアメリカのことわざと比べてとても味わい深いものがあると感じます。「一期一会」ということも印象的でした。一生に一度のことという意味です。私の母と妹が来日した時は古川の祭りで感動的な太鼓の演奏を見ました。三本木小学校の先生たちと横浜へ行きました。中学校の先生たちと三次会に参加するという経験もしました。ひまわり温泉の露天風呂で雪を見ながら温泉に入りました。こういう経験はすべて文字通り「一生に一度」のもので、三本木で出会えた優しさとおもてなしの気持ちは私にとって一生に一度のもので、ありがとうございました。



▲2005年来日した際。当時のALTリサ・ジュフリさんと。



▲2015年アトランタで、元色麻町のALTアイヤナさんと



▲2002年帰国の時見送りに来てくれたベンと



▲2008年テネシーから来てくれてアトランタ、ターナーフィールドで一緒に野球観戦



▲2016年草の根交流で訪れたアトランタで

という内容です。原文を三本木総合支所のエントランスとYショップに掲載します。

グレンさんにはふつうは行けないリトルファイブポイントなど、アトランタのいろんなところに連れていってもらいました。夜中にクリスピークリームドーナツに連れていってくれて、揚げたてのドーナツを二人で食べました。2008年にダブリンを訪問した時は最終日の野球観戦の時にテネシー州に引っ越していたのにわざわざ来てくれて、今はなくなったターナーフィールドで一緒に野球を観戦しました。その後も訪問のたびにに来てくれてコカ・コーラミュージアムなどに付き合ってくれました。2016年に草の根交流プログラムでアトランタを訪問した時は元色麻のALTのアイヤナさんなどと一緒にテキーラバーに行って楽しいひと時を過ごしました。またいつか、今度は奥さんと一緒に三本木に遊びに来てほしいと思います。



▲2016年来日した際。三本木の友人たち、その時のALTチームと歓迎会。

取材・文責／
伊東 仁

三本木地域総合防災訓練参加のお願い

- ◆日時 9月13日(日) 午前9:00より
※午前9時に防災無線で「訓練開始」を発令します。
- ◆防災訓練には家族全員でご参加ください。
午前9時に防災無線の「訓練開始」を合図に訓練を開始してください。
訓練では、ハザードマップや災害対応行動表(まち協安全部会配布)を用意して、是非活用しましょう。



災害対応行動表

令和2年春の叙勲 受章

千葉睦男さん(新町)は、昭和51年から42年の間、消防団員として地域住民の生命と財産を災害から守るため、第一線においてご活躍されました。

今回、その功績がたたえられ、「瑞宝単光章」の受章となりました。おめでとうございます。



令和2年 国勢調査が実施されます

国勢調査は5年に一度、実施され、今回の調査は開始から100年の節目を迎える調査となります。インターネット回答ができますので、パソコンやスマートフォンからご回答ください。

日本に住むすべての人と世帯が対象

5年に一度の最も重要な統計調査です

「日本に住む人や世帯」について知ること、生活環境の改善や防災計画など、わたしたちの生活に欠かせない様々な施策に役立てられる大切な調査です。



調査書類をお届けします

インターネット回答期間

9/14 月 → 10/7 水

調査票(紙)での回答期間

10/1 木 → 10/7 水

かんたん便利なインターネット回答

かんたん 安心・安全 エコ&効率

◎調査書類は9月14日(月)から9月20日(日)に調査員がお届けします。

休日・夜間診療案内

休日当番医・歯科医及び夜間急患センター等の休日や夜間において受診可能な医療機関の情報を提供しています。(通常診療時間内については、医療機関名等をお知らせしていません。)

◆連絡先：大崎医療圏 ☎0229-24-2267

◆携帯電話からも確認できます。 <https://www.city.osaki.miyagi.jp/index.cfm/6,22,16.html>



三本木地域のミニ統計

令和2年8月1日現在
人口 7,671人 (-17)
男 3,824人
女 3,847人
世帯数 2,718戸 (+15)
()は前月との比較

ごみ収集カレンダー

(種 別)	(回収日)	左記の回収日が祝祭日でも回収します。
もやせるゴミ	毎週(月・木)	
もやせないゴミ・資源物(リサイクル)	第1・第3(火)	
プラスチック製容器包装	第1・第3(火) ※新町、南新町区は月4回(第1~第4)	

三本木まちづくり協議会

〒989-6321 宮城県大崎市三本木字大豆坂24-3
三本木総合支所地域振興課内 ☎: 0229-52-2111 FAX: 0229-52-5840

「さんぼんぎねっと」は毎月月初めに発行